

# ヒューズホルダー関連製品に関する安全上の注意事項

- 1) 取付・取外し・配線作業及び保守・点検は必ず電源を切って、電源が無いことを確認してから行って下さい。通電中は端子部など充電部に触れないで下さい。感電及び短絡による火傷、死亡・重傷事故につながる恐れがあります。
- 2) 製品取り扱いにおいて、はんだ付け、ねじ締め他の作業や鋭利な部分等がありますので取扱いにご注意ください。火傷、切り傷など怪我をする恐れがあります。
- 3) 運搬・開梱時に製品の落下等衝撃を与えないでください。製品の故障・破損の原因になります。
- 4) 使用環境において、高温・多湿・結露・じんあい・腐食性ガス・塩害・有機溶剤・特殊な油・過度の振動等(衝撃など)異常な環境に設置しないでください。火災、誤動作、感電、故障、破損などの恐れがあります。
- 5) カタログ、資料等に記載の定格電圧及び電流で使用して下さい。定格以外の使用は、短絡・火災・誤動作・故障等の恐れがあります。
- 6) 定格電圧・電流に適した電線を使用して下さい。必要以上に太い電線を使用した場合、内部の部品等に無理な応力が加わり、誤動作、火災、故障の恐れがあります。
- 7) 取付ねじ及び端子ねじ・はんだ付け端子において、確実に行われていることを確認し定期的にゆるみ・破損等の確認をしてください。ゆるんだ状態およびはんだ付け不十分等での使用は、火災・誤作動の原因となります。
- 8) 弊社製品において、充電部保護カバーが付いていない製品があります。使用場所等により充電部の保護カバー取付等検討をお願いします。感電の恐れがあります。
- 9) 配線は確実に行ってください。配線を誤ると火災・事故・故障の原因になります。
- 10) 製品は指定用途以外に使用しないでください。製品の故障や破損の原因になる恐れがあります。
- 11) カタログ及び図面等に製品の性能を示す数値を記載しているものがありますが、製品の使用状況(場所・環境)により異なる場合がありますので、あくまで目安として下さい。
- 12) 製品のご使用場所により、製品の形状・使用状況・環境を充分考慮の上、製品の故障や破損の原因にならないよう行って下さい。
- 13) 製品に使用しています樹脂において、シンナー類や他の有機溶剤等を使用しますとクラックや機器表面を溶かしたり、変色・破損・故障させる恐れがあります。お客様の責任で、実証及び検証を充分に行ってご使用をお願いします。
- 14) 清掃の場合は、電源を切って電源がないことを確認してから、乾いたタオル等を使用して下さい。シンナー類や他の有機溶剤等を使用しますと、機器表面を溶かしたり、クラック・変色・破損させる恐れがあります。
- 15) 濡れた手で製品に触れないで下さい。特に電源に接続されているときは、感電の原因になります。また、接続されていなくても製品の故障の原因になる恐れがあります。
- 16) 製品の改造・分解はしないでください。故障の原因になります。
- 17) 製品を破棄する場合は、産業廃棄物として取り扱ってください。
- 18) 本資料に掲載されている製品は、一般工業用製品として設計・製造されています。輸送機器、原子力制御システム、航空・宇宙機器、医療用、防災機器、交通機器、常用移動体用等の高品質、高信頼性が求められる用途に、意図する仕様にはなっておりませんのでご注意ください。
- 19) 本資料に記載された製品が故障することにより、人命にかかわるような設備および重大な損失の発生が予測される設備への適用に際しては、お客様の責任で安全装置の設置等の実施・検討確認をお願いします。
- 20) 本資料の掲載製品の、形式・名称・外観・仕様・材質・価格などは予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

## ■ ヒューズ規格

ヒューズ管形式名		規 格	備 考
ガラス管ヒューズ(B種)	GF形	電気用品安全法 (PSE) *特定電気用品の電気用品適合品	0.5Aは、PSE適用外
	GFK形(消弧剤入り)		0.5Aは、PSE適用外
	GFR形		
筒形ヒューズ(B種)	EMF形	電気用品安全法 (PSE) *特定電気用品以外の電気用品適合品	
筒形ヒューズ (B種) *セロライトヒューズ	PC1形	1、電気用品安全法 (PSE) *特定電気用品以外の電気用品適合品 1、JIS C8314-1983配線用筒型ヒューズ 2、JIS C8352-1983配線用ヒューズ通則	
筒型ヒューズ(A種準拠) *セロライトヒューズ	NCO形	1、JIS規格準拠品 1) JIS C8314-1983配線用筒型ヒューズ 2) JIS C8352-1983配線用ヒューズ通則 2、日本海事協会認定品	1、PSE適用外(*1)

\*1：NCO形は定格電圧AC500V・DC250Vのため取得しておりません。(電気用品安全法：定格電圧範囲100V以上300V以下のため) つきまして、30A縮小形ヒューズホルダーの場合で電気用品安全法適合品をご要望の場合「GFR形」でご検討をお願いします。

## ■ ヒューズ管・ヒューズホルダーの選定方法

- ヒューズ管を選定の場合、ヒューズ管定格電流の70%以下の連続通電電流として下さい。

適用ヒューズホルダーは、使用ヒューズ管定格電流以上の製品をご使用ください。

例：ヒューズ管選定：負荷電流（連続通電電流）10A、使用ヒューズ定格電流15A

ヒューズホルダー選定：FHC-15形（回路電流：15A 連続通電電流：10A）

- ヒューズ管選定において、連続通電電流はヒューズ管定格電流の70%以下でのご使用をお願いします。

定格電流以上でご使用の場合、ヒューズホルダーのクリップとヒューズ管との抵抗により発熱が高くなり焼損または破裂等の恐れがあります。

- ご使用の際には、実装機器での通電および短絡試験等、動作確認を十分行った上でご使用ください。

- 使用温度範囲は、原則-5℃～+40℃です。この範囲でご使用下さい。

結露や氷結の発生する場所でのご使用、保管は避けてください。

- ヒューズホルダー選定において、ヒューズ管定格電流以上の製品をご使用の場合焼損または故障等の恐れがあります。

かならず、ヒューズ管定格電流70%以下でご使用下さい。

- ヒューズホルダーにおいて、

- クリップ式の場合、クリップに異常な力を加えないで確実に装着されていることを確認してください。焼損、破損の恐れがあります。また、カバー付の場合ヒューズ管取付及びヒューズホルダー取付・取外しの時無理な力が加わりますと破損等の恐れがあります。

- 埋め込み式の場合は、必ず最後まで閉まっているのを確認下さい。また、はんだ端子は可動するため無理な力や電線の重力や張力が加わらないようにお願いします。焼損、破損の恐れがあります。

- ヒューズ管取付取外しを行う場合、必ず電源を切って、電源が無いことを確認してから行って下さい。通電中は端子部など充電部に触れないで下さい。感電及び短絡による火傷、死亡・重傷事故につながる恐れがあります。

- ご使用時、ヒューズホルダーにヒューズ管が確実に装着されていることを、必ず確認をお願いします。

- はんだ端子の場合、ヒューズ管が入っていないことを確認してからお願いします。

- ねじ締め端子の場合、確実にねじ締めを行ってください。また、定期的に増し締めを行ってください。焼損の恐れがあります。

- ヒューズホルダーの導電部、ヒューズ管の導電部は汚さないようにお願いします。また、ヒューズホルダーに異物が入らないように注意して下さい。接触不良、異常発熱、焼損の恐れがあります。

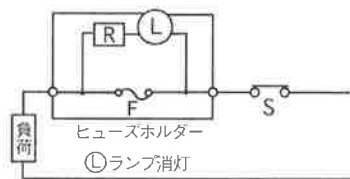
- ヒューズホルダーは、屋内使用を目的としております。屋外でのご使用はできません。

# IS ヒューズホルダー・ヒューズ管の用法 FH

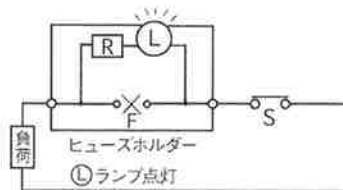
## ■ 溶断表示形動作

第1図の如く正常時はヒューズでランプ回路 (R&L) は短絡されております。ヒューズ断線時には、第3図の如くランプ回路 (R&L) が負荷を通して構成され、ランプLが点灯する。したがって、ヒューズ断線時に負荷が開く場合は、負荷に並列に抵抗器Rs (第2図) を設ける。

第1図

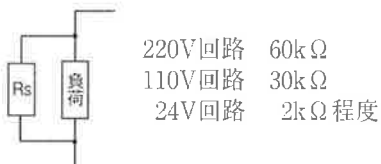


第3図



(第2図) Rsは1Watt形抵抗器では、

第2図

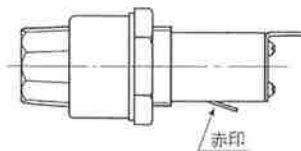
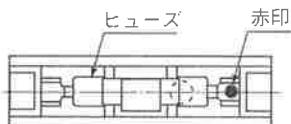


- ランプのインピーダンスは、
  - a. ネオン球式 (Ne) 220V 約1mA  
110V 約0.5mA
  - b. 発光ダイオード式 (LED)
    - AC24V 約1.5mA半波
    - DC24V 約0.5mA

ランプ回路 (R&L) は、インピーダンスが非常に高いので負荷に影響がありません。

## ■ (+) 正端子

発光ダイオード式 (LED) はカバーの裏面又は半田付端子の赤印がプラスです。



## ■ ラベル

ラベル別売 1シート40枚 (12mm~10mm)  
 KS-1 記名用無地ラベル  
 KS-2 アンペア表示ラベル  
 1A, 2A, 3A, 5A, 10A, 15A

